

平成31年2月1日

各 位

会 社 名	株式会社免疫生物研究所 (コード番号: 4570)
本店所在地	群馬県藤岡市中字東田 1091 番地 1
代 表 者	代表取締役社長 清 藤 勉
問 合 せ 先	取締役事業グループ管理本部長 中 川 正 人
電 話 番 号	0274-22-2889 (代表)
U R L	http://www.ibl-japan.co.jp

特別利益及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成31年3月期第3四半期連結累計期間（平成30年4月1日～平成30年12月31日）において、特別利益（完全子会社に対する資金の貸付に対する貸倒引当金の戻入）及び特別損失（完全子会社の株式の減損処理）の計上につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 完全子会社に対する資金の貸付に対する貸倒引当金の戻入処理（特別利益）

平成31年3月期第3四半期連結累計期間の個別決算におきまして、当社の完全子会社である株式会社ネオシルク化粧品に資金の貸付を行っている金額の一部について貸倒引当金を計上しておりましたが、当第3四半期連結累計期間の同子会社の財務状況に鑑み、72,012千円を貸倒引当金から戻入し、関係会社貸倒引当金戻入額として同額を特別利益に計上いたしました。第2四半期連結累計期間にも同引当金の戻入を行っておりますが、追加して戻入を行うものであります。これは、平成30年11月5日に「連結子会社の増資に関するお知らせ」で公表しておりますとおり、平成30年11月15日に同社の増資に応じ80,000千円を出資したことにより、同社の純資産額が増額したことによるものです。

なお、上記の関係会社貸倒引当金戻入額は、今後の同社の業績の状況により変動いたします。また、連結財務諸表上では全額消去されるため、連結業績への影響はありません。

2. 完全子会社の株式の減損処理（特別損失）

平成31年3月期第3四半期連結累計期間の個別決算におきまして、当社の完全子会社である株式会社ネオシルク化粧品の財務状況に鑑み、同社にかかる関係会社株式の実質価額が著しく低下しているため、平成30年11月15日に同社の増資に応じ80,000千円を出資していた80,000千円を子会社株式評価損として特別損失に計上いたしました。

なお、上記の子会社株式評価損は、連結財務諸表上では全額消去されるため、連結業績への影響はありません。

以上